

# 第14回ナノ・マイクロ計測化学セミナー

## 演題・講師

アミロイド線維の核形成メカニズムの解明

茶谷絵理（神戸大学大学院理学研究科・准教授）



Sup35天然変性領域の液-液相分離における局所構造の役割

大橋祐美子（神戸大学大学院理学研究科・学振RPD）



日時 2020年 3月3日(金) 10:00～12:00

場所 多元物質科学研究所  
科研S棟 大会議室(S247)

主催 多元物質科学研究所  
ナノ・マイクロ計測化学研究部門

茶谷絵里先生はタンパク質科学・生物物理学がご専門で、アミロイド線維を中心に、タンパク質凝集体の生成メカニズムの研究をされてきました。本セミナーでは、アミロイド線維が形成するときの初期段階として見られる核形成に注目した研究について紹介していただきます。

大橋祐美子先生はアミロイド線維形成に関する研究をされてきました。本セミナーでは、アミロイド線維形成につながる蛋白質の液-液相分離の、環境依存性メカニズムに着目した研究を紹介していただきます。

連絡先 多元物質科学研究所 福山真央（022-217-5396）

